

泉南に

恋しよう

愛に行こう





くまのかいとうしんだちじゆくのだふじ  
①熊野街道信達宿の野田藤



③イングリッシュローズガーデン



たねかわじんじゅ  
②種河神社の桜

③デビットオー  
スチンローズ  
のローズガ  
ーデンが  
楽しめる  
のはイギ  
リス以外  
では泉南  
市だけ  
のじゃー!

①拙者が大好  
きな藤の花。  
信達宿の野  
田藤は、  
樹齢40年  
の1本の  
木に毎年  
4万房の  
花房をつ  
けるのじゃー!

②春になると  
くまんの桜  
が咲く種  
河神社。広  
い境内は家  
族やカップ  
ルで花見  
をするのに  
ぴったりの  
スポット。



# 春

に愛に行く

泉南の花の各所  
を巡る。優しい薄紅  
色から情熱的な赤  
高貴な紫まで、花の  
まち泉南の春は色  
鮮やかだ。



④泉州 光と音の夢花火



⑥長慶寺の紫陽花



⑤タリイサザンビーチ

⑥長慶寺は別名「あじまい寺」とも呼ばれているのじゃ。6月中旬ごろが色鮮やかで見頃でござるよ！

④泉州光と音の夢花火は西日本最大級の花火大会でござる。豊かな茅渚の海上がる大輪の花火は絶品じゃー！

⑤タリイサザンビーチでは閑空に離着陸する飛行機を眺めながら海水浴を楽しんでござるよ！



# 夏

に愛に行く

夏の夜空に咲き誇る色鮮やかな花火は、泉州を彩る風物詩。長慶寺の石段は百段、紫陽花の青と紫が差し色に。



⑦マールビーチの夕焼け



⑨天神ノ森



⑩長慶寺の紅葉

⑨天神ノ森で中秋の名月に催行される観月祭。厳かで神秘的な雰囲気漂っている。かっこいい！

⑦日本の夕陽百選にも選ばれたマールビーチ。夕焼けを眺めていると心がとけても落ち着くでござるな。



⑩あじさいで有名な長慶寺じゃが、紅葉もきれいでござるね。映える写真になること間違いなしじゃ！

**秋**  
紅葉に染められた寺院をふらっと散歩。日本の夕陽百選に選ばれた美しい茜色の空が、恋人たちの顔を赤く染める…

紅葉に染められた寺院をふらっと散歩。日本の夕陽百選に選ばれた美しい茜色の空が、恋人たちの顔を赤く染める…

に愛に行く



⑩林昌寺の雪景色



⑪金熊寺の梅と菜の花



⑫種河神社の節分祭

⑩約3百年前がら梅が栽培されていいる金熊寺の梅林は、歩くとも梅の花の良い香りに包まれるのじゃ!

⑩雪がなかなか積もらない泉南市で、雪景色に出会えたりしても幸運な気分になるでござるね!

⑪江戸時代に創建された種河神社で催行される湯神楽神事は、無病息災を祈念する神事でござる!



冬  
に愛に行く

時を忘れる雪景色。花言葉「澄んだ心」のとおり、上品な美しさで咲き誇る梅。もうすぐ訪れる春の予感にワクワク:

# 心惹かれる世界

本市沖に建設された関西国際空港は、日本と世界を繋ぐ架け橋。旅行やビジネス、その利用機会はさまざまです。四季折々に変化するその風景は多くの人を魅了します。





# 惚れる泉南グルメ

豊かな自然に恵まれた泉南市。あなごや水なす、里芋等、古くからこの地で愛されてきた伝統食材に食欲がそそられます。また、里山の自然学校「紀泉わいわい村」では本格窯でピザやバウムクーヘンの手作り体験ができます。おいしさあふれる泉南市に心が奪われます。



## ■ 市民に開かれた 議会をめざして

泉南市議会では、市民福祉の向上のため、本会議や委員会ですさまざまな議論が行われています。

市民の意思を幅広く市政に反映するため、市民との協働による開かれた議会をめざし、日々改革に取り組んでいます。市政を身近に知るためにもぜひ傍聴にお越しください。



傍聴席をリニューアルしました！

# 未来を創る

## ■ 子どもにやさしい まちをめざして

泉南市では、条例で子ども意見表明と参加の権利を保障しており、そのことを具体化するために「せんなん子ども会議」の設置を定めています。

「せんなん子ども会議」では、子どもの権利について学び、まちや地域、学校について話し合っています。また、子どもたちが企画したことを実際のまちづくりに反映しています。



↑せんなん子ども会議の様子



←公園美化のために、子どもたちが企画した落書き対策の壁画アート



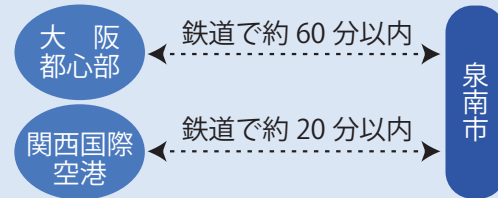
# 泉南市の概要

# O U T L I N E

## 【概要】

泉南市は、大阪都心部から40km～50kmの距離に位置しています。市域の北西は大阪湾に面し、北東は泉佐野市、田尻町、南西は阪南市、そして南東は和歌山県岩出市、紀の川市と接しています。市域は、南北約11km、東西約8kmの広がりを見せ、面積は48.98㎢であり、市域に関西国際空港の約1/3を含みます。

地形は、山地部、丘陵部、平地部及び臨海部からなり、南部の山地部には低い山々が連なる和泉山脈があり、丘陵部から平野部にかけては、古くからの街並みと新たに開発された住宅とが混在しています。また、平野部においては、玉ねぎ、水なす、里芋、花卉等、泉州特産の農作物が栽培されています。関西国際空港対岸のりんくうタウンでは、さまざまな製造業を初めとする事業所が集積し、岡田と樽井にある両漁港では大阪湾でとれた新鮮な海産物が水揚げされています。



## 【沿革】

泉南市の歴史は古く、大阪湾の別名である「茅渟の海」の謂れとなったことがら日本書紀にも記載されています。白鳳時代には古代寺院である海会寺が建立され、文化や人々の交流が盛んな地域であったことが伺えます。

平安時代末期には、当時盛んであった熊野詣の参詣者の宿場町として、江戸時代には紀州公の参勤交代時の宿泊所として栄え、市内を横断する街道沿いには今も往時の面影を残す建物が点在しています。また、江戸時代の泉州地域は、和泉木綿の産地として名を馳せ、紡績産業はその後、昭和の時代まで地場産業

として地域経済を支えてきました。

昭和31年に6町村が合併して「泉南町」、昭和45年には単独で市制を施行して「泉南市」となりました。市制施行時38,000人余りだった人口は住宅開発に伴い急激に増加しました。

平成6年、本市沖合に関西国際空港が開港し、関空対岸にあるりんくうタウンは本市にとどまらず西日本における広域的な人、モノ、情報の国際交流の拠点となっています。

市制施行50周年を迎える令和2年にはりんくう公園が整備され、大型ショッピングモールと合わせて新たな賑わいの場として期待が寄せられています。

## 【人口の推移】

(各年10月1日時点)

年次	世帯総数	人 口			増加数	増加率	一世帯当たりの人口
		総数	男	女			
昭和45年	13,871	38,625	17,315	21,310	—	—	2.78
平成27年	25,730	63,743	30,856	32,887	-304	-0.47	2.48
28年	25,898	63,387	30,723	32,664	-356	-0.56	2.45
29年	26,089	62,894	30,473	32,421	-493	-0.78	2.41
30年	26,177	62,326	30,138	32,188	-568	-0.90	2.38
令和元年	26,309	61,758	29,954	31,804	-568	-0.91	2.35

●昭和45年は市制施行日である7月1日現在

資料：泉南市住民基本台帳



- 3月 ふるさと創生事業推進基金設置
- 8月 市民の里グラウンド完成
- 1992（平成4）年
  - 8月 南大阪湾岸南部流域下水道組合設立
- 1993（平成5）年
  - 7月 南部処理場及び公共下水道（污水）供用開始
- 1994（平成6）年
  - 9月 関西国際空港開港
- 1995（平成7）年
  - 6月 海会寺跡出土品が国重要文化財に指定
  - 7月 国史跡海会寺跡広場オープン
  - 8月 タライサザンビーチでウミガメ産卵
- 1996（平成8）年
  - 6月 サザンスタジアム・なみはやグラウンド完成
- 1997（平成9）年
  - 4月 埋蔵文化財センター開館
  - 7月 総合福祉センター（あいびあ泉南）開設
  - 10月 なみはや国体開催（ソフトボール成年男子）
- 1998（平成10）年
  - 12月 関空陸上ルート運行開始
- 1999（平成11）年
  - 5月 水と森の学園（青少年の森）完成
  - 8月 タライサザンビーチで4年ぶりにウミガメ産卵
- 2000（平成12）年
  - 7月 市制施行30周年記念式典開催  
市の色「紺藍」、市の草花「さくら草」を決定  
和歌山県龍神村（現・田辺市）と姉妹都市提携
  - 8月 子ども議会を初めて開催
- 2001（平成13）年
  - 4月 せんなん伝市メール制度開始
- 2002（平成14）年
  - 2月 さわやかバス運行開始
  - 3月 第4次泉南市総合計画策定
  - 6月 新家山田家住宅が国の登録有形文化財に登録
- 2003（平成15）年
  - 4月 紀泉わいわい村がオープン
  - 11月 泉州南合併協議会発足
- 2004（平成16）年
  - 8月 泉南市の合併の意思を問う住民投票実施
- 2005（平成17）年
  - 4月 「花咲きファーム」がオープン
- 2006（平成18）年
  - 7月 公共下水道の人口普及率50%を達成
- 2007（平成19）年
  - 4月 青色回転灯パトロール車を全小学校区に配備

- 4月 防災用広報システム運用開始
- 8月 関西国際空港第2滑走路が供用開始
- 2008（平成20）年
  - 6月 総合交流拠点施設がオープン
- 2009（平成21）年
  - 4月 りんくう翔南高等学校開校
  - 8月 「泉南市くらしの便利帳」発行
- 2010（平成22）年
  - 7月 タライサザンビーチで11年ぶりにウミガメ産卵
  - 10月 市制施行40周年記念式典開催
- 2011（平成23）年
  - 4月 くすのき幼稚園、あおぞら幼稚園開園  
鳴滝小学校開校
- 2012（平成24）年
  - 4月 市観光協会設立
  - 5月 デビッドオースチンローズガーデンがオープン
  - 10月 自治基本条例、子どもの権利に関する条例等施行
- 2013（平成25）年
  - 3月 第5次泉南市総合計画策定
  - 9月 堺市以南9市4町で災害時相互応援協定締結
- 2014（平成26）年
  - 4月 すながわ高等支援学校・泉南支援学校開校
  - 9月 関西国際空港の開港20年  
タライサザンビーチで4年ぶりにウミガメ産卵
  - 11月 「花笑みせんなんプロジェクト」始動
- 2015（平成27）年
  - 4月 泉南市マスコットキャラクター「泉南熊寺郎」誕生
- 2016（平成28）年
  - 3月 産官学連携「泉南あなご養殖プロジェクト」開始
  - 4月 泉南市特命観光大使としてET-KINGの  
KLUTCHとDJ BOOBYが就任
- 2017（平成29）年
  - 8月 タライサザンビーチで「泉州光と音の夢花火」開催
- 2018（平成30）年
  - 9月 台風第21号による大停電
- 2019（平成31・令和元）年
  - 4月 教科センター方式対応の泉南中学校新校舎が完成
- **令和 未来へむかって**
- 豊かな自然、歴史ある文化、関西国際空港を市域に持つ立地を生かし、誰もが住んで良かった、住んでみたい街を目指し明日に羽ばたきます。
- 2020（令和2）年
  - 4月 泉南市営りんくう公園がオープン
  - 7月 市制施行50周年を迎える



イングリッシュローズガーデン

大阪海上釣り堀サザン

泉南あなご養殖開始

泉南中学校（新）



# 泉南市のあゆみ

泉南市は温暖な気候と豊かな自然環境に恵まれ、旧石器時代から人々の営みが行われていました。弥生時代の集落、白鳳時代の古代寺院、平安鎌倉期の熊野詣の王子、江戸時代の参勤交代の宿場など歴史的な遺産が数多く残っています。

## 昭和 繊維のまち

江戸期から和泉木綿の産地として繊維業が盛んでした。明治・大正・昭和と日本有数の紡績の街として発展し、昭和60年には人口が6万人を突破しました。

- 1970（昭和45）年
  - 7月 単独市制施行
  - 11月 信達公民館、新家公民館、西信達公民館開設
- 1971（昭和46）年
  - 8月 堀河ダム完成
  - 9月 泉南市総合計画基本構想制定
- 1972（昭和47）年
  - 2月 府営水道受水開始
- 1973（昭和48）年
  - 4月 鳴滝第二小学校開校
  - 人口4万人を達成
  - 6月 一丘小学校、一丘幼稚園開校園
- 1974（昭和49）年
  - 7月 樽井海水浴場16年ぶり復活再開
  - 8月 水道庁舎完成、業務開始
- 1975（昭和50）年
  - 4月 一丘中学校、砂川小学校開校
  - 7月 青少年の森開設
  - 9月 学校給食センター完成
- 1976（昭和51）年
  - 4月 樽井浜潮干狩復活再開
  - 10月 市立青少年センター開設
- 1977（昭和52）年
  - 4月 信達中学校開校
  - 6月 人口5万人を達成
- 1978（昭和53）年
  - 3月 男里遺跡で奈良時代の建物跡発掘
  - 6月 市民総合体育館竣工
- 1979（昭和54）年
  - 12月 市人権啓発推進協議会発足
- 1980（昭和55）年

- 11月 市制10周年記念大会開催
- 12月 市の木「くすのき」、市の花「うめ」を決定
- 1981（昭和56）年
  - 3月 新空港実現要望を決議
  - 4月 新家東小学校、新家南幼稚園開校園
- 1982（昭和57）年
  - 3月 海会寺跡発掘調査開始
  - 4月 消防署東出張所開設
  - 10月 第2次泉南市総合計画策定
- 1983（昭和58）年
  - 4月 府立砂川高等学校開校
  - 12月 第二阪和国道全線開通
- 1984（昭和59）年
  - 1月 文化ホール開館
  - 4月 図書館、保健センター開設
  - 12月 市議会「非核平和都市宣言」を可決
- 1985（昭和60）年
  - 3月 人口増加率全国10位（府内1位）を記録
  - 5月 人口6万人を達成
  - 6月 市制施行15周年記念式典開催
- 1986（昭和61）年
  - 11月 近畿自動車道高倉山トンネル下り線開通
- 1987（昭和62）年
  - 1月 関西国際空港着工
  - 3月 南大阪湾岸整備前島着工
  - 6月 前島の愛称「りんくうタウン」に決定
  - 10月 移動図書館「かしのき号」運行開始
  - 12月 海会寺跡が国史跡に指定
- 1988（昭和63）年
  - 3月 市歌「希望のうたにつつまれて」を制定
  - 5月 泉南市ABC委員会発足
- 1989（昭和64・平成元）年

## 平成 国際都市

- 関西国際空港が開港し、世界に開かれたまちへと変貌を遂げました。平成27年には国際線の外国人旅客数が1千万人を突破しました。
- 3月 大阪緑の百選に市域で4件が選定
- 7月 りんくうタウンに人工海水浴場がオープン
- 11月 樽井公民館改築
- 12月 第3次泉南市総合計画策定
- 1990（平成2）年
  - 3月 阪和自動車道泉南ICが完成
  - 4月 りんくうタウンの町名「りんくう南浜」に決定
- 1991（平成3）年



ウミガメの産卵



タライサザンビーチ



さわやかバス



紀泉わいわい村



泉南熊寺郎

- ♥相棒は妖刀あなご丸
- ✿花笑みせんなん
- ♥映える泉南スポットめぐり
- #泉南市好きな人と繋がりたい
- #泉南市知らない人とも繋がりたい
- # 50周年を祝いたい



50  
周年

26,211  
世帯

61,530  
人

※ 2020年1月末時点

